

手作り太鼓で「ヨーソロー1000人プロジェクト」に参加しよう

企画内容	和太鼓で復興支援曲「ヨーソロー」を1000人で打ちならし、元気を発信するプロジェクトに手作り太鼓で参加する。
経緯	<p>「ヨーソロー1000人プロジェクト」の企画立ち上げの経緯は、 「ヨーソロー」は、東日本大震災の時、日本太鼓TAKERUがプロの和太鼓奏者として 「演奏で元気を届けたい」という想いを作曲した復興応援曲です。 TAKERUが監修する和太鼓フェスタ(千葉市内で開催)などたくさんの和太鼓団体が集まる イベントのフィナーレ曲であり、これまで「必ず思いよ届け」と、この曲を「元気玉」に変えて みんなの心を一つに演奏してきました。 また、演奏の時には必ず義援金箱を用意してきました。 そして、「元気玉プロジェクト」を立ち上げ、皆様から預かった元気玉(義援金)を形に変え 福島県いわき市の高等学校へ太鼓を、太鼓団体へバチを贈る等と合わせて元気玉を届ける演奏を 各地で実施してきました。 更に、太鼓をお贈りした高等学校では、演奏指導させて頂いたヨーソローの曲が今でも後輩に 受け継がれ、自らも福島のイベントでは必ず演奏し見に来られた方々に元気を届けているよう で元気の輪が繋がっています。 このような経緯のもと ヨーソローの演奏の輪をもっと広げて、日本中を元気にしたいという想いをまずは、 日本太鼓TAKERUが拠点にしている千葉から発信するために1000人という目標を 立てて実施したいと考えました。</p> <p>太鼓チーム以外の方で興味のある方、賛同していただける方など、より多くの方が参加できるように 手作り太鼓の作成、ワークショップ、ヨーソロー演奏への参加のプログラムを企画しました。</p>
目的	ヨーソローには「皆で力を合わせて演奏し、前に、未来に、進んで行こう」 との意味が込められています。 「ヨーソロー1000人プロジェクト」のメンバーとして一緒に元気を発信するとともに この機会に伝統楽器に触れる、知るなど興味を持ってもらい なかなか音などの関係で打てなくなってしまった和太鼓を身近に感じてもらいたい。
実施内容	1回目 和太鼓の作成とワークショップ（3時間） 2回目 太鼓のワークショップ(2時間) 実際の和太鼓で演奏の体験 3回目 太鼓のワークショップ(2時間) 3回コースで実施 費用には、和太鼓作成材料費、練習DVD、ヨーソロープロジェクト参加費(500円)
コンセプト	元気 元気発信基地「千葉」を目指す
主催	ヨーソロー1000人プロジェクト実行委員会
監修	日本太鼓TAKERU http://nippondaiko.com